

光陽の里だより

第3回草刈り 10月16日(日)
午前10時より

収穫祭前に、草を綺麗に取りましよう。

10月30日(日)

光陽の里、収穫祭

12時 開催、野菜市、出店、焼き芋……、何が出るのかお楽しみ。ビンゴ大会、景品募集中。

エコ電柵でサツマイモ

を守ろう

楽農会 友安國雄

昨年の秋口、周りの畑ではサツマ

イモやカボチャがイノシシの被害にあったとの情報を耳にしました。私もサツマイモを育てていた為、急きよ簡易な柵を張りめぐらし、とりあえずは事なきを得ましたが、今年ももっとしっかりとした対策をとらないと被害にあってしまうのではないかと思ひ、エコ(費用のかからない)電柵を設置してみました。電柵設置にあたり特に安全に関して守らなくてはならない事柄があります。

それは、①電源電圧30V以上の場合は漏電遮断器を設置しなくてはならない、②人が見やすいように危険である旨の表示をすること、③事故等の際に容易に電源から解放されるよう開閉器を設置すること等、注意しなければならない点があります。これらを踏まえ、エコ電柵を設置してみました。まず本体はネットオークションで古いものを手に入れ、電源は自作のソーラーシステムとし、メンテナンスフリーとします。畑の周りを張る柵線は針金(約1冊)を使用しました。針金は市

販の電柵ロープ(ステンレス)より電気抵抗が低く距離が長くなっても安心で、なによりも価格が安く取扱いが容易です。電柵の碍子(がいし)には絶縁性の高いペットボトルキャップを使用し、雨天でも漏電することもなく、安心して使用することができます。また柵線を支える支柱は木柱と、価格の安い目地棒(めじぼう)建築資材で発泡スチロール製の絶縁性の高いものを使用しローコスト化を図りました。

ちなみに製作費用は約1万円弱で設置することができました。5月に地域の子供達と植えた苗も被害に遭うことなく順調に育っています。10月、子供達と芋ほり大会を実施しますが、期待を裏切ることなく一緒にサツマイモを収穫できる事を喜んでいきます。



編集子

ちなみに、友安さんの畑はふれあい小屋のすぐ近くにありま。第3回草刈りの時に、見学することをお勧めします。設置についても相談に乗ってくれますので、猪を根絶すべくみんなで頑張りましよう。